



第7回 藤沢市平和の輪をひろげるつどい

第7回藤沢市平和の輪をひろげるつどいは、平和学習広島・長崎派遣プログラムの一環として、第1部では、今年度、藤沢市から広島・長崎に派遣された青少年が、被爆者や継承者から話を聞き、学んだことを報告します。第2部では、長崎市から被爆体験者をお招きし、被爆の実相と平和の尊さを改めて学ぶ機会にします。

第1部

令和5年度
平和学習広島・長崎
派遣者報告

第2部 被爆体験講話

講話者: やま た かず み
山田 一美 さん

(公益財団法人長崎平和推進協会継承部会員)

日時 | 2023年 **8月26日(土)**
(令和5年)

午後1時30分～4時(開場 午後1時)

場所 | **Fプレイス** 藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設 **ホール**

定員 | 75人(一般募集枠)

申込方法

右の二次元コードを読み取り、藤沢市ホームページの電子申請からお申込みください。

電話(0466-50-3501)での申し込みもできます。



申込期限

2023年(令和5年)8月24日(木) ※電話の場合、24日の17時まで



問い合わせ 藤沢市人権男女共同平和国際課 電話:0466-50-3501/FAX 0466-50-8436

山田 一美さんプロフィール

国民学校6年生(12歳)の時、爆心地より2.3kmの路上で被爆。突如、真夏の太陽より更に明るい閃光に包まれ、ものすごい熱さに死を覚悟したが、幸い岩陰にいたため怪我もなく無事だった。自宅近くの溝に祖母・叔母と3人で身を潜めながら、破れた衣服で、怪我をして、幽鬼のように歩いて行きたくさんの被爆者を見ていた。原爆の無差別性、非人道性を知ってもらいたい。



令和5年度 藤沢市平和学習広島・長崎派遣プログラム

藤沢市では、「藤沢市核兵器廃絶平和都市宣言」に基づき、次代を担う青少年を広島・長崎に派遣しています。被爆地広島・長崎で学んだことを、この平和の輪をひろげるつどいで発表します。

広島派遣の 主なプログラム

8月5日(土)~7日(月)

- 広島平和記念式典参列
- 被爆体験講話
- 「記憶の解凍」ARアプリを使った旧中島地区フィールドワーク
- 「もう一つの語り部 被爆電車物語」著者による講演
- 「被爆電車」乗車体験

長崎派遣の 主なプログラム

8月7日(月)~10日(木)

- 長崎平和祈念式典参列
- 平和案内人による被爆遺構フィールドワーク
- 長崎市主催「青少年ピースフォーラム」への参加(2日間)
 - ・ 被爆体験講話
 - ・ 全国から長崎を訪問する青少年との意見交換

Fプレイス 案内図

Fプレイス

藤沢市本町1丁目12-17

TEL. 0466-26-7811

藤沢駅から徒歩11分、藤沢本町駅から徒歩9分

※駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用のうえ、お越してください。

